

# ふるさと歴史散歩 218

～松前史談会レポート～

## 岡田駅界隈ええとこめぐり I

明治29(1896)年、伊予鉄道郡中線が開業した。岡田には重信川堤防沿いに合出駅が設けられた。現在の岡田駅は昌農内の関谷岩太郎と重川清十郎が、土地の提供と引き換えに移転を求めた。伊予鉄道も合出駅への上り坂で石炭を多量にたき、駆け上がったところで停車することに問題を感じており、移設が決まった。明治43年、珍しい格子組の天井にはシャンデリアがつるされ、しつこい塗りのハイカラな駅舎が完成した。日露戦争後の高揚した気分が棟梁の背中を押したのかもしれない。その後、腰板が張られ手が加えられているが、本体はほぼ当時のままである。当時のプラットホームの一部が上りホームの北側に残っている。

岡田駅を後にして、合出駅のあった場所を訪ねた。重信川にかかるすぐ手前にれんが造りの橋脚が残っている。さらに堤防沿いに進むと、合出橋のすぐ下流に「重信川渡し跡」の標柱がある。大洲街道は松山側から渡し舟に乗り、岡田小学校の東側を通り現在の県道に重なる。渡し舟は鉄道開通後も大正の初めころまで運航していたようだ。

県道沿いの昌農内共同墓地に薬師堂がある。お堂

の中には光背のある薬師仏と、小さい14体の神像が祭られている。薬師如来は昔、玉生神社の東に建立されていた東林寺の本尊であったが、明治43年、耕地整理でこの地に移された。今も毎年8月24日に地域の人々によって盂蘭盆会が営まれている。次号に続く。(麻生記)

【参考文献】『伊予鉄道百年史』伊予鉄道株式会社 1987年、『昌農内のあゆみ』升田繁市 1964年、『文化財あんない：平成12年再改訂版』松前町教育委員会 2000年



1 新設当時の岡田駅プラットホーム跡  
蒸気機関車の時代は水の補給駅として、また、松山市駅と郡中駅のほぼ中間にあることから、行き違い列車の離合駅として今も主要な駅である



2 薬師堂の薬師如来像 昌農内の「お薬師さん」として地域で大切に祭られている。案内いただいた薬師堂を管理する重川史芳さんは、なんと101歳。ふるさと歴史散歩始めて以来、最高齢のご参加

7月8日(土)の歴史散歩は松前駅界隈を訪ねます。8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。松前駅で合流も可。お申し込みは麻生まで。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日  
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457  
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313  
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

community learning center  
**公民館**  
だより

北公民館

毎月順番に活動内容をお届け!

分館・愛護部役員研修会開催



⑥オカリナの演奏に耳を傾ける参加者  
⑥ユーモアたっぷり熱く語る杉本さん

5月25日、分館・愛護部役員研修会が開催され、60人の役員が参加しました。

北公民館事業計画の説明を行ったほか、今治明德短期大学講師の杉本詠二先生をお迎えし、認知症の人の心と行動のしくみを体験を通して分かりやすく教えていただきました。他にも先生は、アメイジング・グレイスなど、全3曲をオカリナで披露。この演奏は認知症の人の心の記憶として残るようで、その美しい音色に皆さんも心癒やされていました。

本研修で学んだ、相手の立場に寄り添うことが大切だということは、今後の皆さんの活動にも生かせることでしょう。

Let's Enjoy Books

## ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時  
◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386  
https://www.i-masaki.jp/library/  
◆7月の休館 31日(月)

おはなし会  
15日(土)11時～  
文化センター  
3階  
視聴覚学習室

## ◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶木挽町のあだ討ち  
永井紗耶子・著  
新潮社



芝居小屋のすぐそばで美しい若衆による父親のあだ討ちが成し遂げられた。多くの人々から称賛されたそのあだ討ちだが、2年の後に顛末が知りたいという者によってその真相がひもとかれていく...

▶合理的にあり得ない  
袖月裕子・著  
講談社



不祥事で弁護士資格を剥奪された上水流涼子はIQ140の貴山と探偵エージェンシーを運営し、数々の「あり得ない」事件を解決に導いていく。ドラマ化もした痛快エンターテインメント小説

▶かっかどるどるどう  
若竹千佐子・著  
河出書房新社



引き寄せられるように訪れた古いアパートでは、不思議な女性が、訪れる人のために食事を振る舞っていた。仕事や介護など、さまざまな問題を抱えて孤立する人々を励ます、『おらおらでひとりいぐも』の著者の新境地

▶読んで旅する海外文学  
重松理恵・著  
大月書店



海外旅行好きで多数の本に触れてきた著者の、10年以上にわたる旅行記と訪れた国にまつわる本を紹介するブックガイド。物語だけでなく、エッセイなどから、よりその国を好きになる本を70タイトル以上も紹介

▶やる気1%ごはん  
まるみキッチン・著  
KADOKAWA



料理の労力を最小化した究極のレシピ本。文字を読むのがしんどくても、買い物がしんどくても大丈夫。食材ごとにレシピを掲載しているので、やる気がなくてもテキストでおいしいごはんが作れちゃいます

▶私はないものを数えない。  
葦原海・著  
サンマーク出版



「両足を切断したパリコレモデル」初の著書。両足をなくしても「そんなの関係ない」とばかりにやりたいことに真っすぐ向かう彼女の生きざまは、幸せとは何か「ある」や「ない」では決まらないことを教えてください